

2003年6月17日  
株式会社 日立製作所  
プーマテック ジャパン株式会社

## ASP 型インターネット・グループウェア「BROADNETBOXER」で PDA や PC の PIM ソフトウェアとのデータ同期を実現する 「KEY2SYNC on Air」サービスを提供開始

プーマテックとの共同開発により、「SyncML」技術に準拠したデータ同期を実現

株式会社 日立製作所 情報・通信グループ(グループ長&CEO:古川一夫、以下 日立)は、このたび、日立が提供している ASP(\*1)型のインターネット・グループウェア「BROADNETBOXER」(以下 BOXER)のサービスの一つとして、PDA(\*2)や、PC の PIM(\*3)ソフトウェア上にあるスケジュールやアドレス帳などのデータ同期を実現する「KEY2SYNC on Air」(キートゥーシンク オンエア)サービスを開発し、法人向けには7月1日から、個人向けには9月30日から、それぞれ提供開始します。

この「KEY2SYNC on Air」は、プーマテック ジャパン株式会社(代表取締役社長 荒井 真成、以下 プーマテック)と共同開発したもので、PDA や PC の PIM ソフトウェアとのデータ同期を実現する技術では、世界標準である「SyncML」技術に準拠しています。

\*1) ASP(Application Service Provider) : アプリケーションをプロバイダ側に持たせてネットワークにより提供するソフトウェアの形態

\*2) PIM(Personal Information Manager) : 住所録やスケジュール、メモなどのプライベートな情報を管理する PC 用のソフトウェア

\*3) PDA(Personal Digital Assistance) : 個人用の携帯情報端末

今回のサービスにより、従来から BOXER にて提供してきた Palm OS を搭載した PDA 以外に、Pocket PC 2002 などの OS を搭載した PDA や、Microsoft Outlook や Apple iCal といった PC の PIM ソフトウェアなどの「SyncML」技術に準拠した製品・ソフトウェアとのスケジュールやアドレス帳といったデータの同期を実現します。PDA や PC の PIM ソフトウェアとのデータ同期に対応した製品が広がることで、機種にとらわれることなく、BOXER と連携した最新のデータを活用することが可能となります。また、自宅・会社・PDA などといった複数の端末を使いながらも、同期された一つのデータのみの管理が可能のため、常に最新の情報を編集・閲覧可能な環境を提供します。

### 「KEY2SYNC on Air」サービスの特長

#### 1. 各種 OS やソフトウェアに対応

従来から提供してきた Palm OS(4.0 以降)を搭載した PDA 以外に、Pocket PC 2002 や Windows CE .NET を搭載した PDA や、Microsoft Outlook や Apple iCal といった PIM ソフトウェアにも対応します。

#### 2. AirSync(エアシンク)によるデータ同期を実現

PC と接続したクレードル(\*4)に PDA を搭載してデータ同期を行う(ケーブルシンク)以外に、インターネット経由でもダイレクトにデータ同期(エアシンク)を実現します。

\*4) クレードル : PDA などの携帯情報端末に付属するスタンド型の拡張機器で、PC とのデータ同期に使用される

## 「KEY2SYNC on Air」サービスの稼働環境

対応ハードウェア	Palm OS(4.0以降)、Windows CE(Pocket PC 2002)、Windows CE.NET(*5)、を搭載する PDA
対応ソフトウェア	Microsoft Outlook 2000/2002、Apple iCal など「SyncML」技術に準拠した PIM ソフトウェア
データ同期内容	スケジュール、アドレス帳、To Do リスト、メモ帳

\*5) エアシンクによる同期のみ対応

## 「KEY2SYNC on Air」サービスの価格(\*6)

法人向け	同期ライセンス購入：100,000 円(20 ユーザー)～ 年間サポート費用：ライセンス購入費の 20%(ただしサポート最低保証金額 200,000 円)
個人向け	ユーザーライセンス利用料 月額 500 円/ユーザー

\*6) 本価格とは別に BOXER の使用料金がかかります。

## プーマテック ジャパン株式会社について [ URL <http://www.pumatech.co.jp/> ]

プーマテック ジャパン株式会社は、米国 Pumatech, Inc. (NASDAQ: PUMA) の 100% 出資日本法人で、世界でも先進的なモバイル市場を形成している日本での開発・販売・サポートの拠点として、1998 年 4 月に設立されました。米国で生まれたデータ・シンク技術や更新検出・通知技術を基礎として開発したソフトウェア製品やそれぞれのお客様の要求に合わせたソリューションを、日本を含むアジアの法人・個人に提供しています。

## 商品名称等に関する表示

- ・Palm™、Palm OS のロゴは、米国 Palm, Inc. またはその子会社の米国及びその他の国における商標です。
- ・Microsoft、Windows、Windows CE ロゴ、.NET ロゴ、Outlook は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・Apple は、米国 Apple Computer, Inc. の登録商標です。
- ・Pumatech、Pumatech のロゴは米国 Pumatech, Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・その他記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

## 本件に関するお問い合わせ先

株式会社 日立製作所 情報・通信グループ ブロードバンドサービス本部  
e-サービスアプリケーション開発部 BOXER ビジネスユニット【担当:小川】  
〒212-8567 神奈川県川崎市幸区鹿島田890  
TEL:044-549-1263

プーマテック ジャパン株式会社 マーケティング グループ【担当:鈴木】  
〒102-0084 東京都千代田区二番町3 10 白揚ビル5F  
TEL:03-3511-0600

以上

---

このニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。  
発表日以降に変更される場合もありますので、あらかじめご了承ください。

---